

東北福祉大学教育学部卒業論文評価基準

平成30年10月

【評価基準】

- 1 当該専門領域に関する基礎的知識に基づき、また問題に関する深い理解の上で学術的意義のある研究主題が適切に設定されていること。
- 2 適切なデータ、資料等の論拠となるものが収集され、緻密に分析されていること。
- 3 研究対象の分析と検討が着実に遂行された上で、論理的な展開がなされていること。
- 4 論理に破綻がなく、結論が論理的に導き出されており、何が論証され、何が論証できなかったかが明確になっていること。
- 5 新しい知見や課題の発見等の相応の独創性が認められること。
- 6 資料や先行研究が適切に取り扱われていること。

【手続き】

主査と副査の複数教員による口述試問を行い、主査と副査の合議によって合否を判定し、評価を決める。